

# 茨城県感染症流行情報

INFECTIOUS DISEASE WEEKLY REPORT IBARAKI

2016年第03週  
(01月18日～01月24日)

## 【今週の動向】

- ①インフルエンザは、先週に比べて全国・本県ともに増加し、1定点当たりの注意報レベル値10.0をいずれも上回ったため、今後さらに注意が必要です。
- ②感染性胃腸炎は、先週に比べて全国では幾分増加し、本県ではほぼ横ばい状況で昨年同期と同様の傾向にあるため、今後注意が必要です。
- ③A群溶血性レンサ球菌咽頭炎は、先週に比べて全国・本県ともに増加し、昨年同期に比べて高めで推移しているため、今後注意が必要です。

平成28年(2016)年01月28日発行

・ この情報は、速報性を重視しておりますので、今後、数値に若干の変更が生じる場合があります。

・ 全国の感染症発生動向情報につきましては、国立感染症研究所 感染症疫学センターのホームページ (<http://www.nih.go.jp/niid/ja/from-idsc.html>) をご覧ください。

★ 定点把握疾患のうち、性感染症(性器クラミジア感染症, 性器ヘルペス感染症, 尖圭コンジローマ, 淋菌感染症) および基幹定点(メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症, ペニシリン耐性肺炎球菌感染症, 薬剤耐性緑膿菌感染症)については、別途月報に掲載しています。

## 茨城県感染症情報センター

Ibaraki Infectious Disease Surveillance Center



茨城県衛生研究所【編集・発行】

電話: 029-241-6652

### 全数把握対象疾患 報告数 2016年第03週

分類	対象疾患	茨城県(診断日)						全国(診断日)	
		52週	53週	1週	2週	3週	年累計	3週	年累計
1類	エボラ出血熱								
	クリミア・コンゴ出血熱								
	痘そう								
	南米出血熱								
	ベスト								
	マールブルグ病								
	ラッサ熱								
2類	急性灰白髄炎								
	結核	10	4	10	7	2	19	295	1007
	ジフテリア								
	重症急性呼吸器症候群								
	中東呼吸器感染症 ※								
	鳥インフルエンザ(H5N1)								
鳥インフルエンザ(H7N9) ※									
3類	コレラ								
	細菌性赤痢								7
	腸管出血性大腸菌感染症				1		1	9	37
	腸チフス							1	4
	パラチフス								2
4類	E型肝炎							5	24
	ウエストナイル熱								
	A型肝炎							3	10
	エキノコックス症								
	黄熱								
	オウム病								
	オムスク出血熱								
	回帰熱								
	キャサヌル森林病								
	Q熱								
	狂犬病								
	コクシオイデス症								
	サル痘								
	重症熱性血小板減少症候群							1	1
	腎症候性出血熱								
	西部ウマ脳炎								
	ダニ媒介脳炎								
	炭疽								
	チクングニア熱								
	つつが虫病	1		1			1	4	25
	デング熱							2	20
	東部ウマ脳炎								
	鳥インフルエンザ(H5N1除く)								
	ニパウイルス感染症								
	日本紅斑熱								1
	日本脳炎								
	ハンタウイルス肺症候群								
	Bウイルス病								
	鼻疽								
	ブルセラ症								
ベネズエラウマ脳炎									
ヘンドラウイルス感染症									
発しんチフス									
ポツリヌス症									
マラリア									

※2015年1月21日から、二類感染症に追加されました。

全数把握対象疾患 報告数 2016年第03週

分類	対象疾患	茨城県(診断日)					全国(診断日)		
		52週	53週	1週	2週	3週	年累計	3週	年累計
4類	野兔病								
	ライム病								
	リッサウイルス感染症								
	リフトバレー熱								
	類鼻疽								
	レジオネラ症					1	1	22	65
	レプトスピラ症							1	1
	ロッキー山紅斑熱								
5類 (全数)	ア메ーバ赤痢				1	1	2	19	61
	ウイルス性肝炎(E型・A型肝炎を除く)					1	1	3	8
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症				1		1	19	74
	急性脳炎	2						12	30
	クリプトスポリジウム症								
	クロイツフェルト・ヤコブ病							6	13
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症				1		1	8	33
	後天性免疫不全症候群							15	71
	ジアルジア症					1	1	2	4
	侵襲性インフルエンザ菌感染症							4	21
	侵襲性髄膜炎菌感染症							1	4
	侵襲性肺炎球菌感染症	1			1		1	34	201
	水痘(入院に限る)				1		1	4	20
	先天性風しん症候群								
	梅毒			1		1	2	45	174
	播種性クリプトコックス症					1	1	1	8
	破傷風								4
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症								2
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症								2
	風しん	1						1	3
麻しん								1	
薬剤耐性アシネトバクター感染症								1	

<03週の保健所別報告数>

	疾患名	結核	レジオネラ症	アメーバ赤痢	ウイルス性肝炎(E型・A型肝炎を除く)	ジアルジア症	梅毒	播種性クリプトコックス症
保健所名	水戸							1
	ひたちなか							
	常陸大宮		1			1		
	日立							
	鉾田							
	潮来				1			
	竜ヶ崎						1	
	土浦							
	つくば							
	筑西							
	常総	1						
	古河	1		1				
合計	2	1	1	1	1	1	1	

## 週報告 定点把握対象疾患 報告数 2016年第03週

定点種別	対象疾患	茨城県						全国(速報)	
		52週	53週	1週	2週	3週		3週	
		報告数	報告数	報告数	報告数	報告数	定点当	報告数	定点当
インフルエンザ	インフルエンザ	91	117	275	557	1428	11.90	52226	10.56
小児科	RSウイルス感染症	139	71	55	29	14	0.19	2211	0.70
	咽頭結膜熱	60	25	28	21	28	0.37	1298	0.41
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	154	107	120	159	183	2.44	9552	3.03
	感染性胃腸炎	614	461	595	668	654	8.72	25524	8.09
	水痘	45	81	69	62	35	0.47	1500	0.48
	手足口病	9	2	4	2	3	0.04	123	0.04
	伝染性紅斑	53	39	43	52	31	0.41	2420	0.77
	突発性発しん	15	12	20	17	17	0.23	1292	0.41
	百日咳	1	1	0	0	0	0.00	51	0.02
	ヘルパンギーナ	7	2	2	0	0	0.00	52	0.02
	流行性耳下腺炎	111	130	130	82	49	0.65	2081	0.66
	眼科	急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0.00	7
流行性角結膜炎		22	14	30	16	21	1.24	473	0.69
基幹	細菌性髄膜炎	1	0	0	0	0	0.00	9	0.02
	無菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0.00	22	0.05
	マイコプラズマ肺炎	10	10	11	12	6	0.46	273	0.58
	クラミジア肺炎(オウム病を除く)	0	0	0	0	0	0.00	10	0.02
	感染性胃腸炎(ロタウイルス)	0	0	0	0	0	0.00	96	0.20

・この情報は、速報性を重視しておりますので、今後、数値に若干の変更が生じる場合があります。

### 県内の定点医療機関数

定点種別	インフルエンザ	120
	小児科	75
	眼科	17
	性感染症(月報告)	22
	基幹	13

### <定点把握対象疾患のコメント>

- ・インフルエンザは、先週に比べて全国・本県ともに増加し、1定点当たりの注意報レベル値10.0をいずれも上回ったため、今後さらに注意が必要です。保健所別で見ると、水戸保健所・鉾田保健所・土浦保健所管内を除き、他の保健所管内が1定点当たりの注意報レベル値10.0を上回っています。(P4・P5・P6参照)
- ・感染性胃腸炎は、先週に比べて全国では幾分増加し、本県ではほぼ横ばい状況で、昨年同期と同様の傾向のため、今後も注意が必要です。保健所別で見ると、つくば保健所管内が、1定点当たりの警報レベル値20.0を上回っている他、常陸大宮保健所・竜ヶ崎保健所管内が比較的高めです。(P4・P5・P6参照)
- ・A群溶血性レンサ球菌咽頭炎は、先週に比べて全国・本県ともに増加し、昨年同期に比べて高めで推移しているため、今後注意が必要です。保健所別で見ると、ひたちなか保健所・つくば保健所・筑西保健所・常総保健所・古河保健所管内が比較的高めです。(P4・P5・P6参照)
- ・流行性角結膜炎は、ひたちなか保健所管内で1定点当たりの警報レベル値8.0を上回っています。(P4・P5・P7参照)

### 定点把握対象疾患報告数【保健所別】2016年第03週

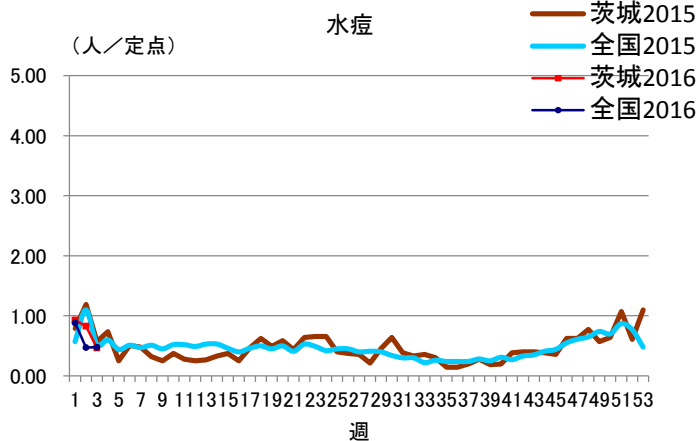
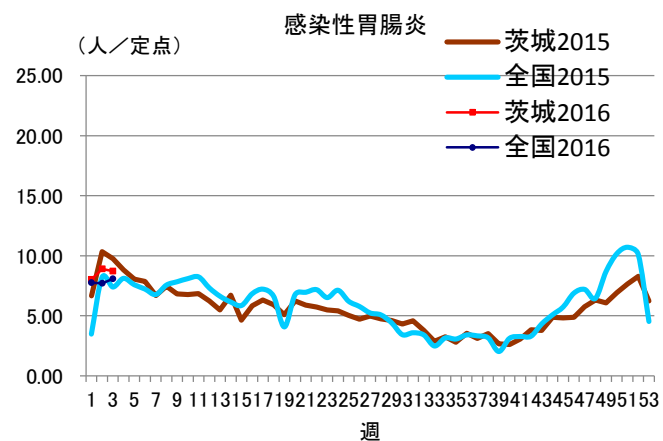
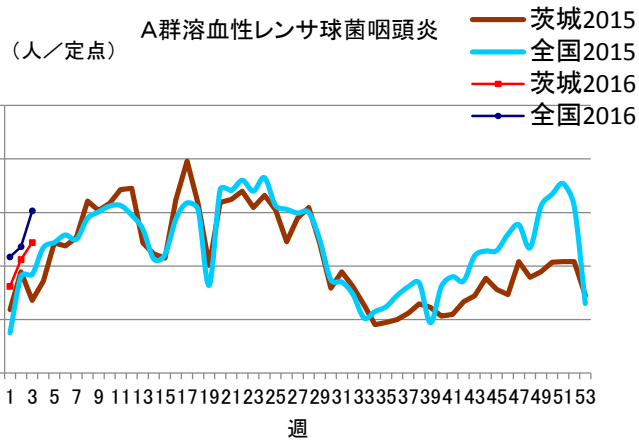
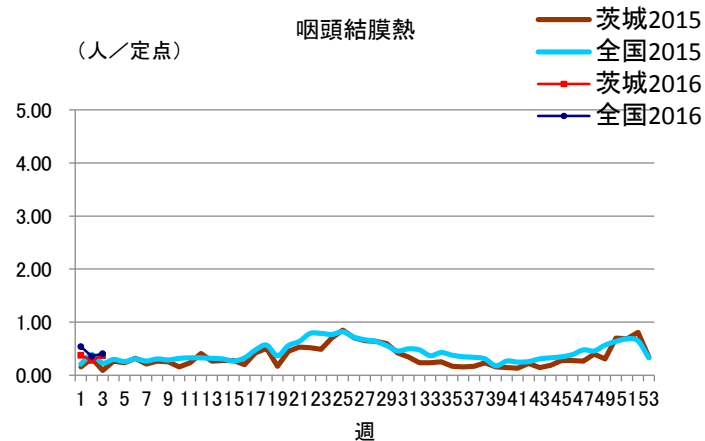
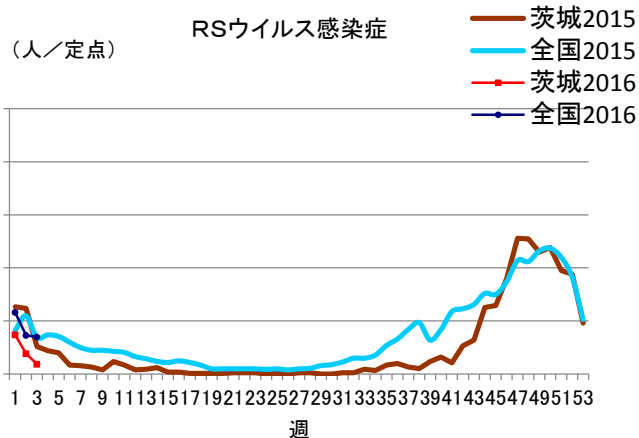
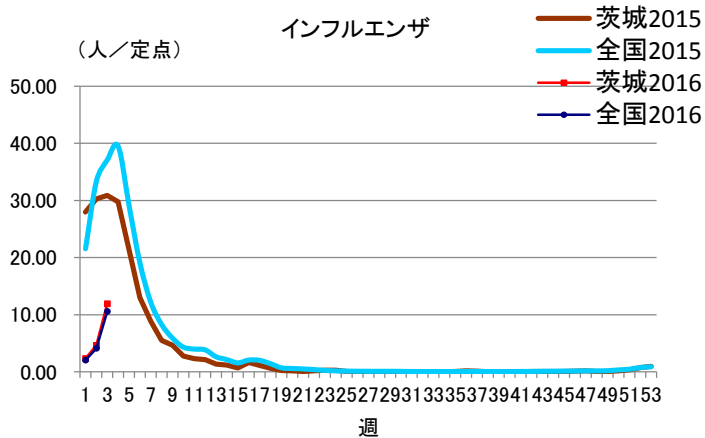
定点種別	疾 病/保健所	水戸	ひたち なか	常陸 大宮	日立	鉾田	潮来	竜ヶ崎	土浦	つくば	筑西	常総	古河	県
インフル エンザ	インフルエンザ	151	106	87	133	21	97	242	91	134	161	110	95	1428
小児科	RSウイルス	2	1	0	2	0	0	0	4	5	0	0	0	14
	咽頭結膜熱	1	5	2	0	0	3	0	0	3	1	0	13	28
	A群溶血性レンサ球菌 咽頭炎	7	18	11	5	6	11	19	5	41	21	21	18	183
	感染性胃腸炎	72	47	74	24	27	18	133	33	129	37	36	24	654
	水痘	1	2	0	3	3	2	4	0	6	11	1	2	35
	手足口病	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	0	3
	伝染性紅斑	3	2	0	12	0	1	1	2	3	4	2	1	31
	突発性発しん	1	1	0	1	0	0	3	1	3	7	0	0	17
	百日咳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	ヘルパンギーナ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
流行性耳下腺炎	2	0	1	3	1	12	6	3	2	4	8	7	49	
眼科	急性出血性結膜炎	0	0	0	0	/	0	0	0	0	0	0	0	0
	流行性角結膜炎	5	9	3	0	/	0	2	1	1	0	0	0	21
基幹	細菌性髄膜炎 (真菌性を含む)	0	0	/	0	0	0	0	0	0	0	/	0	0
	無菌性髄膜炎	0	0	/	0	0	0	0	0	0	0	/	0	0
	マイコプラズマ肺炎	0	0	/	3	0	0	2	1	0	0	/	0	6
	クラミジア肺炎 (オウム病は除く)	0	0	/	0	0	0	0	0	0	0	/	0	0
	感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	0	0	/	0	0	0	0	0	0	0	/	0	0

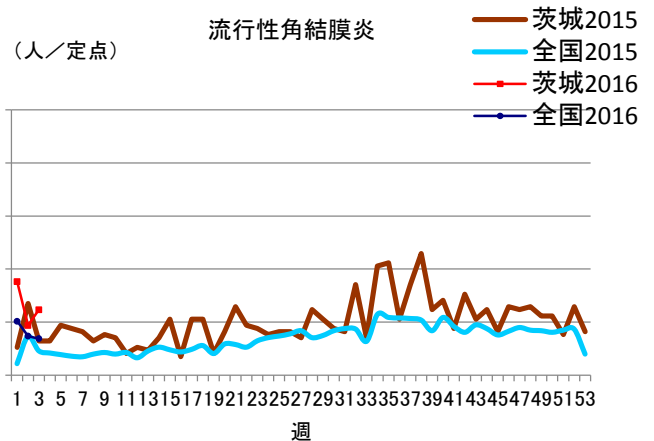
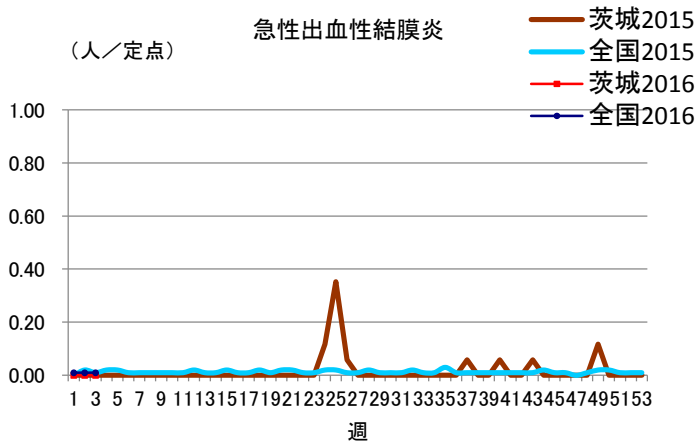
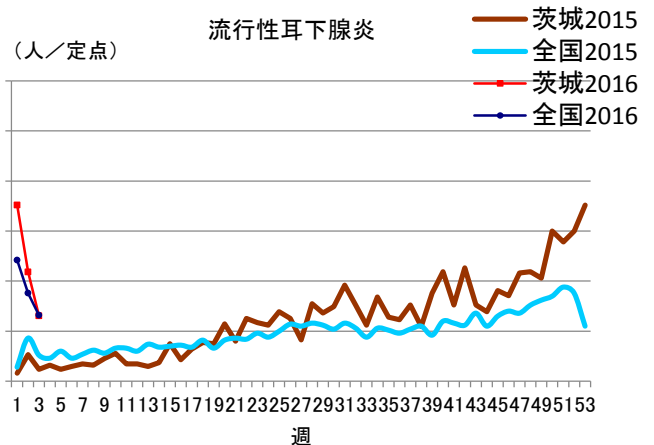
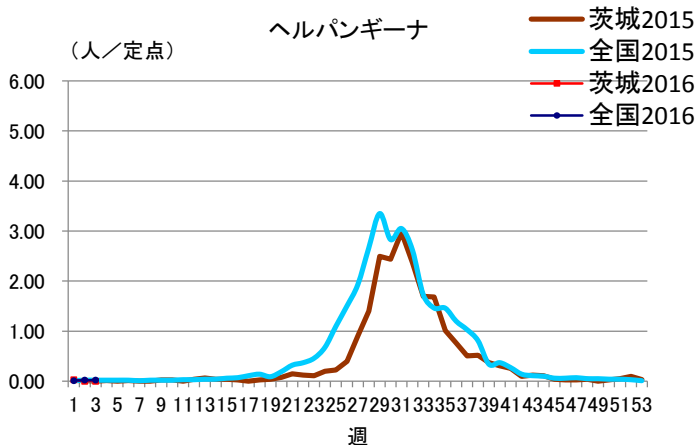
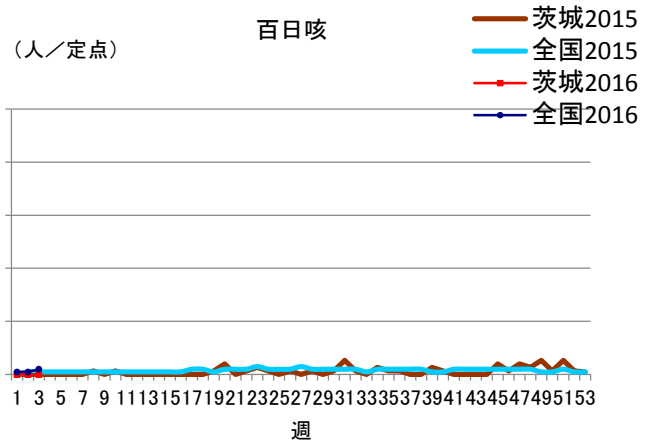
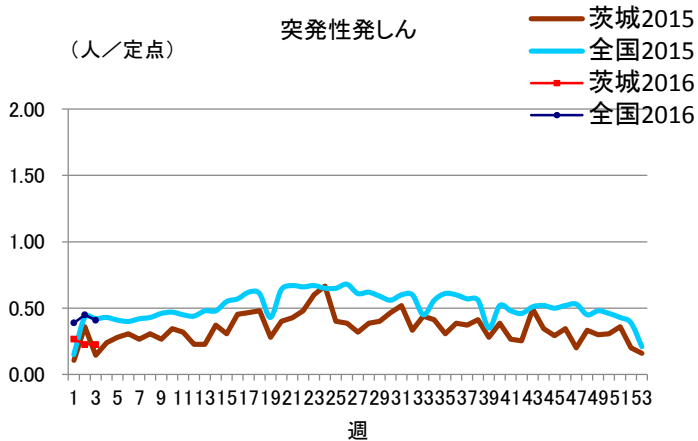
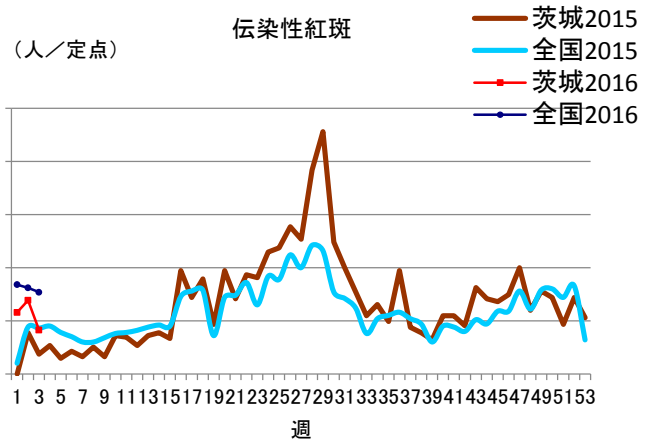
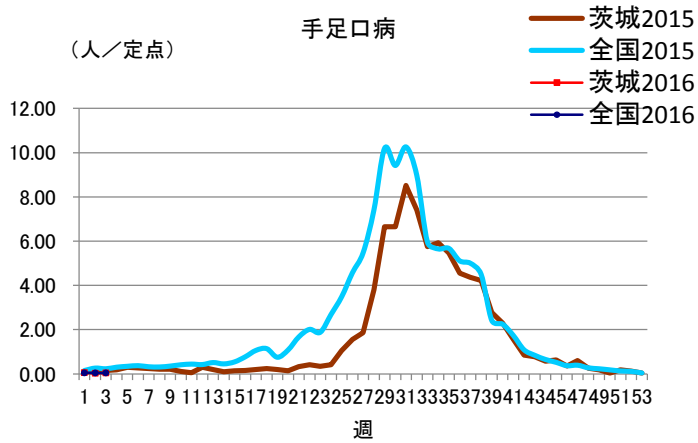
### 定点把握対象疾患定点当たり報告数【保健所別】2016年第03週

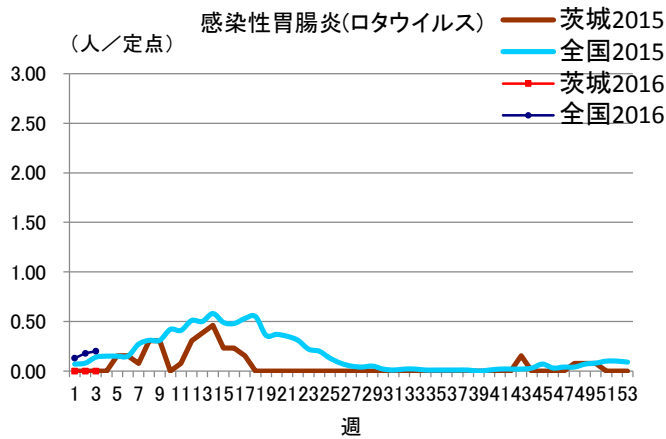
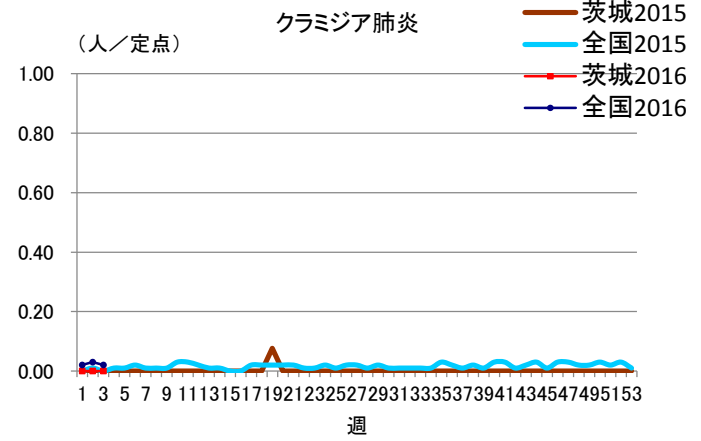
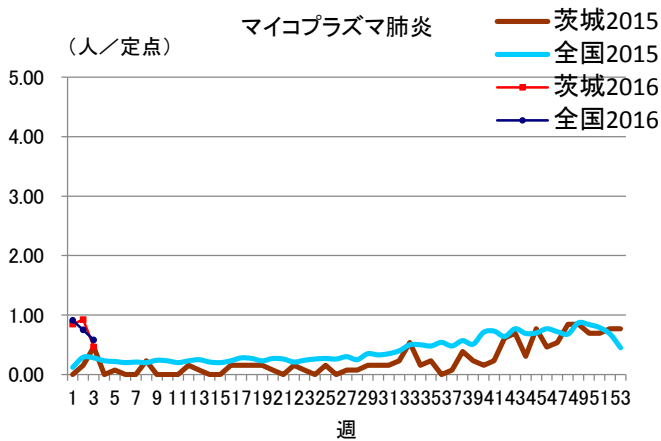
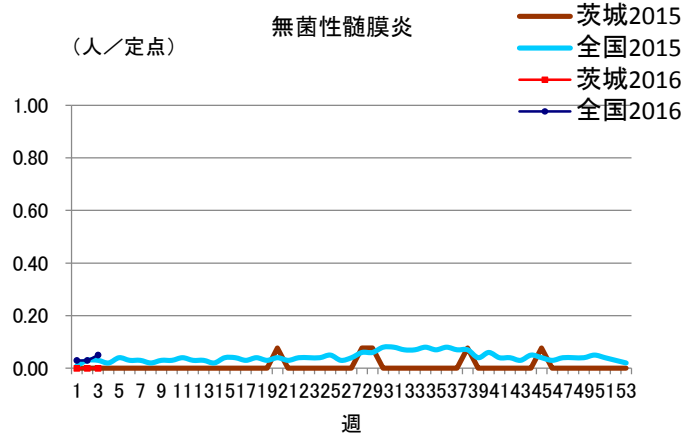
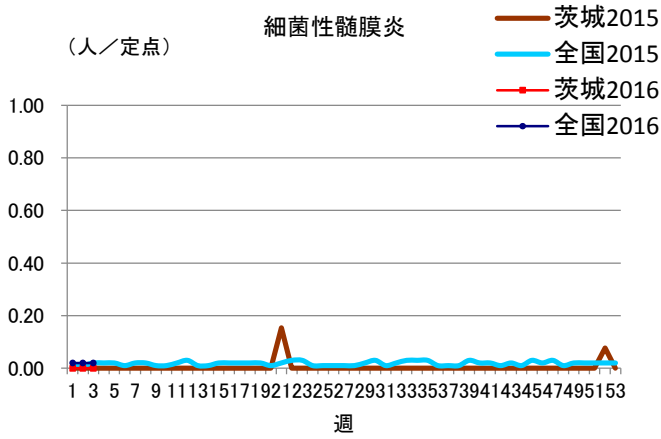
定点種別	疾 病/保健所	水戸	ひたち なか	常陸 大宮	日立	鉾田	潮来	竜ヶ崎	土浦	つくば	筑西	常総	古河	県
インフル エンザ	インフルエンザ	8.88	13.25	10.88	12.09	4.20	12.13	17.29	7.00	13.40	16.10	13.75	11.88	11.90
小児科	RSウイルス	0.18	0.20	0.00	0.29	0.00	0.00	0.00	0.50	0.83	0.00	0.00	0.00	0.19
	咽頭結膜熱	0.09	1.00	0.40	0.00	0.00	0.60	0.00	0.00	0.50	0.17	0.00	2.60	0.37
	A群溶血性レンサ球菌 咽頭炎	0.64	3.60	2.20	0.71	2.00	2.20	2.11	0.63	6.83	3.50	4.20	3.60	2.44
	感染性胃腸炎	6.55	9.40	14.80	3.43	9.00	3.60	14.78	4.13	21.50	6.17	7.20	4.80	8.72
	水痘	0.09	0.40	0.00	0.43	1.00	0.40	0.44	0.00	1.00	1.83	0.20	0.40	0.47
	手足口病	0.09	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.17	0.17	0.00	0.00	0.04
	伝染性紅斑	0.27	0.40	0.00	1.71	0.00	0.20	0.11	0.25	0.50	0.67	0.40	0.20	0.41
	突発性発しん	0.09	0.20	0.00	0.14	0.00	0.00	0.33	0.13	0.50	1.17	0.00	0.00	0.23
	百日咳	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	ヘルパンギーナ	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
流行性耳下腺炎	0.18	0.00	0.20	0.43	0.33	2.40	0.67	0.38	0.33	0.67	1.60	1.40	0.65	
眼科	急性出血性結膜炎	0.00	0.00	0.00	0.00	/	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
	流行性角結膜炎	1.67	9.00	3.00	0.00	/	0.00	0.67	0.50	1.00	0.00	0.00	0.00	1.24
基幹	細菌性髄膜炎 (真菌性を含む)	0.00	0.00	/	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	/	0.00	0.00
	無菌性髄膜炎	0.00	0.00	/	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	/	0.00	0.00
	マイコプラズマ肺炎	0.00	0.00	/	1.50	0.00	0.00	1.00	1.00	0.00	0.00	/	0.00	0.46
	クラミジア肺炎 (オウム病は除く)	0.00	0.00	/	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	/	0.00	0.00
	感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	0.00	0.00	/	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	/	0.00	0.00

※斜線の箇所は定点医療機関が設定されていません。

# 定点把握対象疾患報告数【週別発生状況】2016年第03週







### 保健所管内別定点医療機関数

保健所名	定点種別				
	インフルエンザ	小児科	眼科	性感染症	基幹
水戸	17	11	3	4	2
ひたちなか	8	5	1	1	1
常陸大宮	8	5	1	1	0
日立	11	7	2	2	2
鉾田	5	3	0	1	1
潮来	8	5	1	1	1
竜ヶ崎	14	9	3	3	2
土浦	13	8	2	3	1
つくば	10	6	1	2	1
筑西	10	6	1	2	1
常総	8	5	1	1	0
古河	8	5	1	1	1
計	120	75	17	22	13



## 茨城県感染症発生動向疾患別年齢別報告数

### ●インフルエンザ定点

保健所	水戸	ひたちなか	常陸大宮	日立	鉾田	潮来	竜ヶ崎	土浦	つくば	筑西	常総	古河
インフルエンザ	151	106	87	133	21	97	242	91	134	161	110	95

	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	～14歳
インフルエンザ	3	14	53	47	49	66	81	109	96	126	110	263

	～19歳	～29歳	～39歳	～49歳	～59歳	～69歳	～79歳	80歳～	合計
インフルエンザ	40	70	110	79	51	36	16	9	1428

### ●小児科定点

	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	～14歳
RSウイルス感染症	5	4	2	2	1	0	0	0	0	0	0	0
咽頭結膜熱	0	0	6	5	4	4	4	3	1	0	0	0
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0	0	4	15	17	17	19	33	14	11	16	14
感染性胃腸炎	6	31	92	63	51	45	37	27	18	22	23	63
水痘	0	6	2	3	2	4	6	5	4	1	0	1
手足口病	0	0	0	2	1	0	0	0	0	0	0	0
伝染性紅斑	0	0	1	2	2	10	6	5	2	2	1	0
突発性発しん	0	5	10	2	0	0	0	0	0	0	0	0
百日咳	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ヘルパンギーナ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
流行性耳下腺炎	0	0	2	2	3	11	9	6	5	3	4	3

	～19歳	20歳～	合計
RSウイルス感染症	0	0	14
咽頭結膜熱	0	1	28
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	2	21	183
感染性胃腸炎	23	153	654
水痘	1	0	35
手足口病	0	0	3
伝染性紅斑	0	0	31
突発性発しん	0	0	17
百日咳	0	0	0
ヘルパンギーナ	0	0	0
流行性耳下腺炎	0	1	49

### ●眼科定点

	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	～14歳
急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
流行性角結膜炎	0	0	2	0	0	1	0	0	0	0	0	0

	～19歳	～29歳	～39歳	～49歳	～59歳	～69歳	70歳～	合計
急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0
流行性角結膜炎	1	1	4	3	6	3	0	21

### ●基幹定点

	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	～14歳
細菌性髄膜炎(真菌性を含む)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
無菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
マイコプラズマ肺炎	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
クラミジア肺炎(オウム病は除く)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

	～19歳	～29歳	～39歳	～49歳	～59歳	～69歳	～79歳	80歳～	合計
細菌性髄膜炎(真菌性を含む)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
無菌性髄膜炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0
マイコプラズマ肺炎	0	2	0	0	0	0	1	1	6
クラミジア肺炎(オウム病は除く)	0	0	0	0	0	0	0	0	0
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	0	0	0	0	0	0	0	0	0